

前市大教授 コロナ専門家

いっしょに

やまなか たけはる

山中竹春さんと カジノのない横浜を 未来に残そう



画像：山中竹春 official Twitterより

「市民の会」と山中竹春さんが政策協定

7月25日、20万筆が集まった「カジノの是非を問う住民投票を求める署名」の運動から発展した「カジノ反対の市長を誕生させる横浜市民の会（略称：市民の会）」主催のつどいが開催されました。

つどいには、市長選挙にチャレンジする前横浜市大教授の山中竹春さんが参加。政党からは、立憲民主党の江田憲司衆院議員、日本共産党のはたの君枝衆院議員、社会民主党の森英夫市連副代表、緑の党の石崎大望県本部代表、新社会党の秋田信弘県本部副委員長が参加。山中竹春さんへの応援メッセージを送り、市民団体からも支持のメッセージが寄せられました。会場は市民と野党の共同候補の誕生に、大きな拍手に包まれました。

集い後半では、市民の会と山中竹春さんとの間で政策協定（裏面参照）が交わされ、8月22日投開票の横浜市長選挙に勝利し、カジノ誘致を止め、住民自治が守られる市政を実現するために相互協力し、全力をあげることが確認されました。

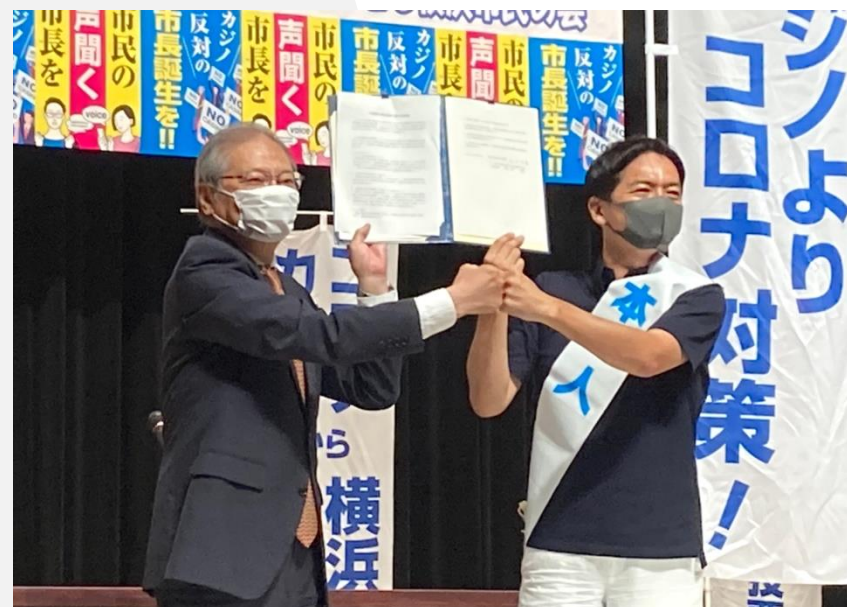
山中竹春さんの決意（要旨）

8月22日住民自治を取り戻そう！

山中竹春さんは「今の横浜市政には住民自治がない。現市長や自民党・公明党は、カジノ誘致の是非は市民に決めさせてほしいというあたりまえの声を否定した。8月22日、住民自治を取り戻しましょう。どれだけ選挙のためにIR反対を掲げても、住民自治を否定した自民党・公明党の行いは消えません。コロナ禍で自己責任が成り立たないことが露呈しました。国や県いいなりの古いしがらみだらけの政治をつづけるのか、開国の地横浜にふさわしいオープンで柔軟性のある市民の政治を始めるのかが問われています。みなさんと一緒に戦い抜きます」と決意表明がされました。



つどい退出時にガッツポーズで参加者に応える山中さん



「政策協定書」を掲げる山中さんと岡田尚市民の会代表世話人

つどい動画

▶7月25日のつどい（ダイジェスト）は、市民の会ホームページで公開されています。ぜひご覧ください。



山中竹春 HP



◀山中竹春さんのofficialホームページです。ぜひ政策をチャックしてください。

市民と野党が力を合わせ

7月25日のつどいでは、山中竹春さんを支援する
政党・市民団体から応援スピーチが行われました

横浜を変え 住民自治を取り戻そう

私たちの思いを受け継ぐ

カジノ反対の市長を誕生させる
横浜市民の会

岡田尚 代表世話人



コロナ禍の中で住民投票署名が20万集まった。しかし林市長と市議会が条例を葬った。「怒るだけではダメ。たたかいは次のステージだ」とこの会は立ち上がった。この私たちの思いを受け継ぎたたかえる候補じゃなきゃならない。そこで山中さんが決意した。力を合わせ勝利をつかもう。

横浜を市民の手に取り戻す

立憲民主党 江田憲司 衆院議員



私たちはともに汗をかき20万の署名を集めた同志です。この選挙でカジノ反対という国会議員が2人いるが、カジノ解禁法案に2度とも賛成。信用できますか？山中さんこそ正真正銘のカジノ反対派です。そして唯一のコロナ専門家です。横浜を市民の手に取り戻しましょう。

横浜から新しい政治の流れを

日本共産党 はたの君枝 衆院議員



コロナとカジノから市民を守る山中市長を誕生させること、これは横浜での政権交代を実現することです。

日本最大の政令市横浜で、そして菅首相のお膝元の横浜で、市民と野党の力で新しい政治の流れをつくることは、日本の政治を変革する流れにつながります。がんばりましょう。

みんなが山中さんの分身に

社会民主党 森英夫 横浜市連副代表



山中さんは、コロナ対策をしっかり考えている方。そして、とてもアグレッシブな方で、自分がやらなければならないという責任感を持った方だと思います。

勝つために、10人100人の山中さんの分身をつくって、山中さんの名前を広げていきましょう。

みどりの党
県本部代表
石崎 大望



市民があきらめず声をあげ続け、住民投票運動やリコール運動もやって、ここまで変えてきた。この力を山中さん勝利へ。

新社会党
県本部副委員長
秋田 信弘



与党側は票をまとめて勝利を狙う。カジノ反対側は割れているだけでは不利になるので、こちらも検証や調整も必要だ。

カジノ誘致反対横浜連絡会
事務局長
菅野 隆雄



足掛け8年間、カジノ誘致反対の運動をしてきた。住民投票の直接請求運動を成功させた力でこの市長選を勝利させたい。

ストップカジノ市長選共同アクション 共同代表
青島 正晴



市民が集まり、SNSやパレード、オリジナルのチラシやのぼりをつくり行動している。市民が前に出ることで、参加を広げたい。

【市政運営と政策の基本に関する政策協定（抜粋）】

<3つのチェンジ>

- 1、カジノ IR 推進市政をチェンジ
- 2、市民の声に耳を傾けない市政をチェンジ
- 3、自助努力と国・県後追いの新型コロナ対策をチェンジ

<5つの目標>

1. 困難に直面する市民を見逃さない、市民誰もが享受できる医療・福祉・子育て・教育施策を進めること
2. 市民誰もが豊かになれる経済・雇用施策を進めること
3. 情報公開と市民参加を促進し、市民的合意を重視した安全・快適で災害に強い持続可能な都市づくりを進めること
4. 持続的社會を創造する再生可能エネルギーへの転換促進、緑の保全を推進するなど環境施策を進めること
5. 世界に開かれた国際港都として国際文化交流の発展と国際平和を発信する施策を進めること